ファイル

Protecting the Data That Drives Business®

ファイル・セキュリティ

重要なファイルの監査と保護

最先端のImperva SecureSphereファイル・セキュリティ製品：

- セキュリティ、コンプライアンス、ITの効率的な運用に関して、ファイルへのすべてのアクセスを監査
- 過剰なユーザ権限を特定し、完全なファイル権限監査とレビュー・サイクルを実現
- 企業ポリシに違反するファイル・アクセス要求に対するアラート発行またはブロック
- ファイルとデータ所有者をマッピング
- 最先端の分析およびレポート機能によるコンプライアンスの実証とセキュリティ・インシデントへの対応

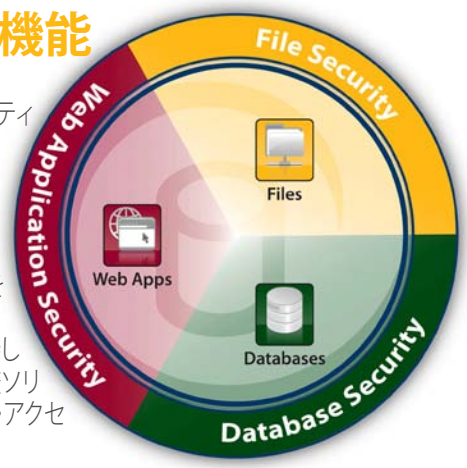
製品

SecureSphere File Activity Monitoring

SecureSphere File Firewall

User Rights Management for File

ファイル・データに対する優れた監査および保護機能



ファイルに対する活動の監査や権限の管理に対する従来のアプローチは、ほとんどの組織にとっては不十分です。ディレクトリ・サービス・グループやOSに組み込まれたファイル監査機能など、サードパーティの管理ツールやその他の広く使用されているソリューションでは、組織の変化や非構造データの量と成長に対応することができません。

Imperva SecureSphereファイル・セキュリティ製品は、ファイル・サーバやNAS（ネットワーク接続ストレージ）デバイスに保存されているファイルに対し、リアルタイムなファイル・モニタリング、監査、セキュリティ、およびユーザ権限管理を実現します。SecureSphereは、ファイルへのすべてのアクセスを監査することにより、所有者とファイル・データの使用者を確認します。許可されないアクセスを検出した場合は、アラートを発行するかオプションでブロックして、機密ファイル・データのセキュリティを維持します。明快で適切なレポートと分析を通じて、フォレンジック調査を迅速化します。また、ネイティブ監査ソリューションと異なり、SecureSphereはファイル・サーバのパフォーマンスを低下させることなくファイル・アクセスを監査することができます。

重要なシステムに影響を与えることなくファイル・データへのすべてのアクセスを監査

SecureSphereは、ファイル・サーバのパフォーマンスや可用性に悪影響を与えることなく、ファイルに対するあらゆる操作をリアルタイムで継続的にモニタリングおよび監査します。SecureSphereは、ユーザ名、アクセスしたファイル、親フォルダ、アクセス時刻、アクセス操作などを含む詳細な監査証跡を作成します。職務の分離を可能にするために、監査証跡は厳しくセキュリティが守られた外部のリポジトリに保存され、ロール・ベースのアクセス・メカニズム経由で読み込み専用のビューからアクセスすることができます。

機密ファイル・データに対するユーザのアクセス権限管理

SecureSphereは、ユーザの既存のアクセス権限を特定し、完全な権限レビュー・サイクルを提供して、機密ファイル・データを関係者以外極秘にします。すべてのファイル・サーバとNASデバイスからユーザのアクセス権限を統合し、レポートを作成することにより、監査を能率化します。SecureSphereは次のようにしてレビュー・サイクルを迅速化します。

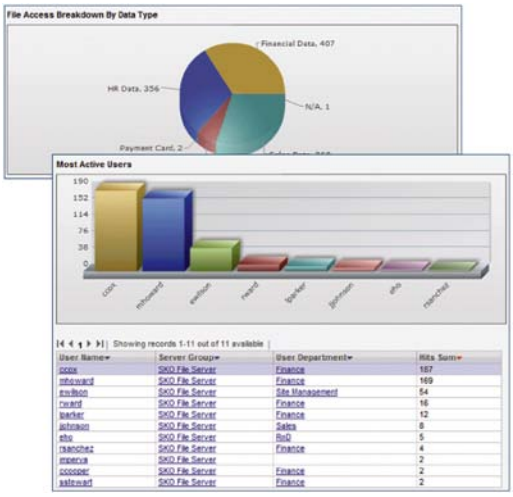
- 機密でリスクが高いファイル・データへのアクセス権限があるユーザの特定
- 過剰なアクセス権限を持つユーザの特定
- 使用されていないユーザやアクセス権限の検出
- 権限レビュー・ワークフロー機能を提供

異常な活動をリアルタイムでアラートまたはブロック

SecureSphere File Firewallは、企業ポリシに違反するアクセス活動をブロックまたはアラートすることにより、ファイルを保護します。管理者は、ポリシに基づくブロック機能により、ACLレベルでのエラーを防止することができます。柔軟なポリシ・フレームワークにより、ファイルのメタデータ、組織の状況、アクセス活動、データ分類など多種多様な条件を考慮してポリシを作成して、好ましくない挙動が観察された場合に対策をとることができます。

ポリシ管理のためにデータの所有者を特定

SecureSphereは、ファイルやフォルダの使用状況を分析することにより、データの所有者を特定します。データがビジネスにどの程度関連するのか、そしてデータをどのように管理および保護すべきかを把握しているのは所有者です。したがって、所有者の特定は、コンプライアンス、セキュリティ、ITの運用に欠かせません。



PCI、SOX、HIPAAコンプライアンス

SecureSphereは、企業がPCI、SOX、HIPAAなど複数のコンプライアンス規制に対応する支援をします。

- セクション10、7、8.5を含め、12ある高レベルなPCI要件のうち8つに対応
- SOXセクション302および404に規定された財務データの監査要件に対応
- HIPAAセクション160.103および164.312(b)に対応
- 職務の分離を推進
- 監査データの完全性を保証
- 機密データへの未認可アクセスを検出
- コンプライアンスを能率化するグラフィカルなレポートを提供

セキュリティ・インシデントの調査と対応

SecureSphereのインタラクティブな画面上の監査分析では、ファイル・データに対する活動やユーザ権限をわずか数クリックで可視化することができます。セキュリティ、コンプライアンス、監査の担当者は、これらの分析を利用して、ファイルに対する活動やユーザ権限に関連する傾向、パターン、リスクを特定することができます。インタラクティブな監査分析は、監査データをほぼリアルタイムで多次元表示することにより、フォレンジック調査を能率化し、セキュリティ・インシデントを素早く特定します。

グラフィカルなレポートによる迅速かつ効率的な文書コンプライアンス

企業は、SecureSphereが提供する豊富なグラフィカル・レポート作成機能により、リスクを測定し、SOX、PCI、HIPAAなどのデータ・プライバシー関連法の規制コンプライアンスを文書化することができます。これらのレポートは、オンデマンドで閲覧することも、定期的にスケジュールして配信することも可能です。リアルタイム・ダッシュボードは、セキュリティ・イベントおよびシステム状況の高レベル・ビューを提供します。SecureSphereのレポート・プラットフォームは、セキュリティ、コンプライアンス、ユーザ権限管理に関連する懸念を速やかに可視化します。

ITの運用効率を向上

SecureSphereは、Windows、ストレージ、ヘルプデスク、ディレクトリサービスなどの管理者を始めとするIT運用スタッフがより効率的に作業できるよう支援します。IT運用スタッフは、ファイルに対する活動のモニタリングにより、次のような作業を実行できます。

- データ所有者と権限に関する最新で正確な表示を利用したアクセス権限の付与
- 最近アクセスされていないファイルの特定
- データ所有者、使用されていないアカウントやデータに関する情報に基づく、データ移行およびディレクトリ・サービス・ドメイン統合の促進
- 移行および統合プロジェクト中のユーザ権限レビューを簡潔化

ゼロインパクトの導入と非常に高いパフォーマンス

- **ハードウェア・アプライアンス：**数ギガビットのスループットを提供、数千人ものユーザをサポート
- **バーチャル・アプライアンス：**ビジネスとともに成長する、順応性と信頼性を兼ね備えた管理可能なセキュリティ

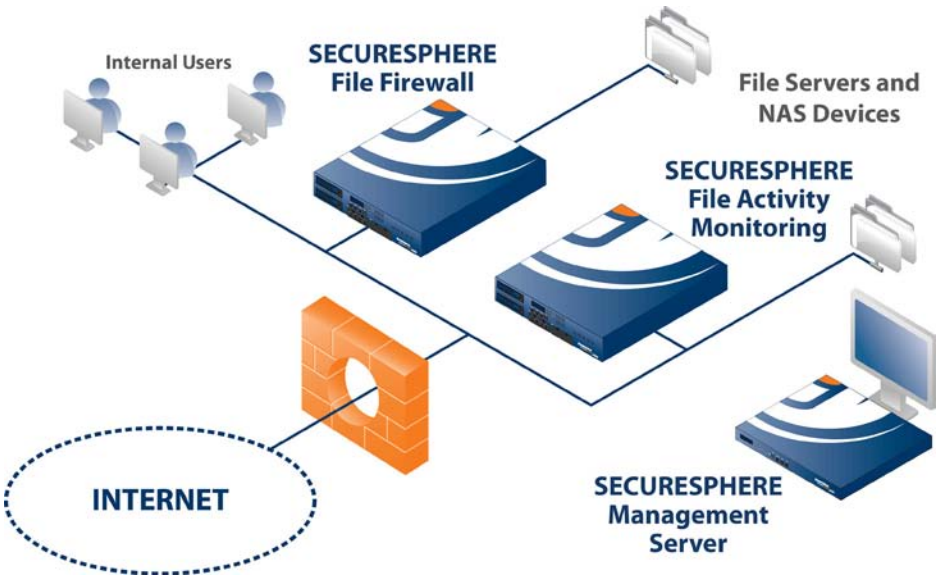
データ・セキュリティ分野での信頼のおけるリーダー

SecureSphereは、コンプライアンスを迅速化し、セキュリティを強化し、IT運用プロセスを能率化する最高のファイル監査およびユーザ権限管理を提供します。強力な一元管理およびレポート・プラットフォームを利用するSecureSphereは、ファイル・サーバが1基だけの小規模企業から各地に分散したデータ・センタを運用している大規模企業まで、あらゆる環境のニーズに対応します。SecureSphereは、Webアプリケーション、データベース、ファイルを保護する最高のデータ・セキュリティを実現します。

柔軟なインラインおよびNon-inline導入モードにより、導入が簡単で、ファイル・サーバ、NASデバイス、アプリケーション、クライアント、ネットワークの変更は不要

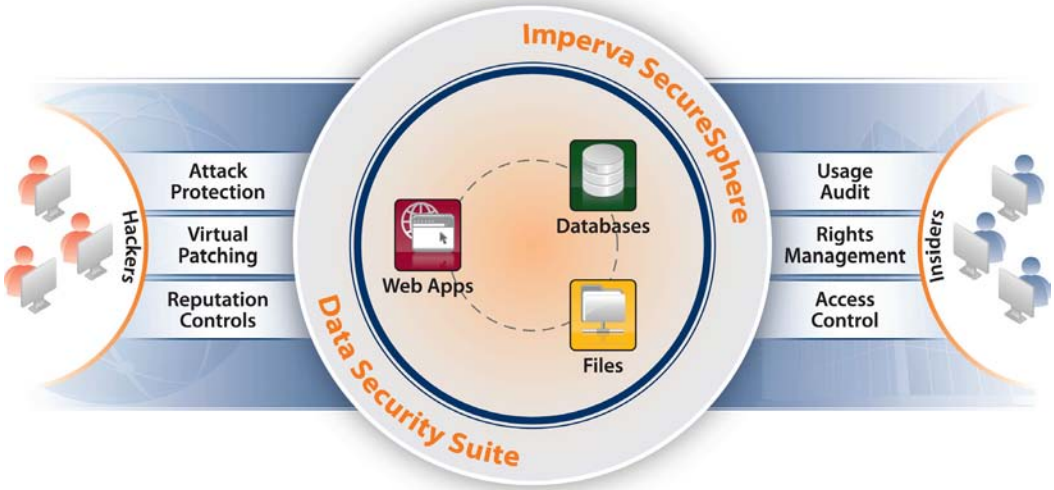
導入

- **Non-inlineネットワーク・モニタリング：**パフォーマンスや可用性への影響がない活動モニタリング
- **トランスペアレントなインライン保護：**インライン配置と業界最先端のパフォーマンスにより、積極的にセキュリティを維持



ファイル

Imperva SecureSphere Data Security Suite



SecureSphere Data Security Suiteは、マーケットをリードするデータ・セキュリティおよびコンプライアンス・ソリューションです。
SecureSphereは、Webアプリケーション、機密ファイル、データベース・データをハッカーや悪意ある内部者から保護し、
規制コンプライアンスを迅速かつコスト効率よく実現する方法を提供し、データ・リスク管理のための再現可能なプロセスを確立します。

ファミリ	SecureSphere製品
データベース	**Database Activity Monitoring** データベースのデータ使用状況に対する完全な監査と可視性を実現 **Database Firewall** 重要なデータベースに対する活動モニタリングとリアルタイム保護 **Discovery and Assessment Server** データベースの脆弱性アセスメント、設定管理、データ分 **User Rights Management for Databases** 機密データベースに対するユーザのアクセス権限のレビューと管理 **ADC Insights** SAP、Oracle EBS、PeopleSoftコンプライアンスおよびセキュリティ用にあらかじめパッケージされたレポートとルール
ファイル	**File Activity Monitoring** ファイルのデータ使用状況に対する完全な監査と可視性を実現 **File Firewall** 重要なファイル・データに対する活動モニタリングと保護 **ファイル用ユーザ権限管理** 機密ファイルに対するユーザのアクセス権限のレビューと管理
Web	**Web Application Firewall** オンラインでの脅威に対する正確で自動化された保護 **ThreatRadar** 業界初の、レピュテーションに基づくWebアプリケーション・セキュリティ

Impervaは、世界のデータ・セキュリティ分野を代表する企業です。

数多くの世界を代表する企業、政府機関、サービス・プロバイダが、情報漏えいから保護し、コンプライアンス要件に対応し、データ・リスクを管理するためにImpervaのソリューションを利用しています。

Imperva
本社
〒150-0002
渋谷区渋谷3-16-1友泉渋谷3丁目ビル9F
電話：03-5464-8131
info_jp@imperva.com

www.imperva.jp